



ソフトテニス部
男子



テニス部
男子



ビーチ
ライフル部



将棋
同好会



水泳部

高校総体 各種大会 輝く瞬間

詳しくはP.4~10に掲載



ボート部
男子



柔道部



フェンシング

令和元年

鳥取東高通信

No.178
2019.7

題字
柴山 抱海 氏



子どもたちに自信を与えられる活動に

PTA会長 吉澤 春樹

子どもたちは、自らの意思で東高を選び将来の夢に向かって学校生活を送っています。

価値観も多種多様な社会でこれから生きる力、主体的に考え行動する力を子どもたちには身につけて欲しいです。その力は、自分に自信が持てたらしっかり力が付いて行きますが、子どもと学校だけでできるものではありません。

保護者が子どもたちの力を信じ、応援、励ましていくことで自信が付いていきます。保護者も自分の考えや行動に自信が持てないとしつかりサポートできません。PTA活動を通して子どもたちをサポートするための自信を持つてもらいたいです。学校に足を運んで先生方や他の保護者と話をし不安を解消する。役員はもちろん、役員でない方も活動に参加することによって、研修した情報を共有したり、達成感や充実感を体験する等々、自信を持って一緒に子どもたちをサポートしていきましょう。



「しんがり」のリーダーシップ

副校長 安藤 公正

鷺田清一氏（京都市立芸術大学長の著書「しんがりの思想」の中に、これからの時代（右肩上がりの成長は期待できずむしろ縮小に向かう）のリーダーには「しんがり」のマインドが求められるという記述があります。「しんがり」とは一般に列の最後尾を指す言葉として使用されている言葉で、リーダーシップとはその語感（列や集団の先頭に立ちメンバーを鼓舞し率いていく）から真反対の言葉という印象を持つのですが、「しんがり」だけが常に列や集団の全員の後ろ姿を見ることができ、全体をケアし各所に気を配りながら列や集団を見守ることができるといことで、登山隊にあっては経験と判断力と体力に最も秀でた人が務めるといことです。全員を安全に目的地に導くという意味ではリーダーに求められるマインドのひとつと言えます。東高生の皆さんは将来、社会生活のさまざまな場面でもリーダーとして活躍することでしょう。それだからこそ先頭に立ち全体を引っ張るリーダーシップだけでなく、時には後方から全体を見渡し方向を修正できる「しんがり」のリーダーシップも身につけて欲しいのです。物事（自身の言動を含め）を客観視しそれが全体や対象にどう影響するのか、しているのか、そのことで困る人はいないか、困る人が出ないようにするにはどうすべきか。これらのことも考えられる東高生であることを期待します。



文化広報部

部長 大野 弥生

文化広報部は「鳥取東高通信」を年4回発行しています(7月号・12月号・3月号・4月号)。

毎号、その時その時の旬な情報を追いかけて様々な場面に出席して取材し、写真撮影、投稿、インタビューなどあらゆる角度から紙面を作りあげていきます。

今年度、21名の仲間と始動開始です！

和気あいあいな雰囲気の中にも、緊張感のある部会を経て出来上がっていく【鳥取東高通信】は、文化広報部の汗の結晶です。

保護者の皆さまに原稿、写真提供などをお願いすることがありますが、どうかご協力をお願いいたします。



研修部

部長 山根 正

生涯を通して子どもと接する時間はほんのわずかです。手を離し、目を離し、親離れ子離れした年頃となりました。振り返ってみれば早いものです。自立心と共に自分の将来は自分で決めていくことでしょう。しかしそれには乗り越えないといけないプロセスがあります。身近な相談相手として保護者の存在があります。保護者もある程度の情報を共有し、子どもへの助言、アドバイスが出来れば進路選択の思考になるのではないのでしょうか。

人生そのものが研修みたいなのですが、中のわずかな時間、実務的な研修で学び、子どもの将来の可能性を育てていきましょう。「進路」が中心となる研修部ですが、よろしくお願いいたします。

令和元年度 PTA活動紹介



健康・生活部

部長 三谷 浩子

「大切にしたい思春期の食生活」をテーマに活動してきて3年目の年になりました。

近い将来、親元を離れ一人立ちしていく子どもたちに、親として関われる最後のPTA活動であり、巣立っていく子どもたちに送る「食」のメッセージが健康生活部の原点ともいえます。

地元で採れる野菜で素材の味を活かした調理法、アスリート育成を栄養面からサポートするなど、心と身体物心両面から育っていくことの大切さを専門家のアドバイスをいただき学んできました。集大成となる今年は「鳥取の味を知り尽くそう」と郷土料理を地産地消の食材を使つての実習を企画するなど、学校、生徒会保健委員会と三位一体となって活動しています。子どもたちの健全育成の一助となれるよう、バックアップに努めてまいります。



人権教育部

部長 三橋由希子

今年度の人権教育部は、前年度役員が2名、あとの役員はNEWフェイスのメンバーで構成されています。

部長も不慣れではありますが、鳥取東高人権教育部の考えに基づき、先生方や前年度部長の方々に協力していただきながら活動をしていきたいと考えております。

生徒が参加する人権に関する講演会と一緒に参加したり、研修会を企画・運営したりする予定です。

楽しく、時には皆さんで協議し、考えを深めていけるような活動を行いたいと考えております。堅苦しく考えず、気軽にたくさんの方々に参加していただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

3年生保護者のための進路セミナー

研修部 部長 山根 正

令和元年6月29日(土) 9時～12時、東高コモンホールにて開催しました。梅雨時の雨にもかかわらず120名の保護者さんが参加されました。講師の安治誠一郎先生のお話は、親切丁寧なほどにわかりやすく、大変良かったと保護者さんからの声をいただきました。

進学校に通う生徒の保護者さんは、このようなセミナーに参加して多様な情報を共有しておいた方が、受験環境を先から整えていくことが出来るのではないのでしょうか。

講演の一部を紹介いたします。①国公立大の倍率は平均4倍～5倍、②推薦は教員が生徒に声をかける、③子どもの意見と親の気持ち、方向性が違っても将来のために話し合いをして親子が同じ方向を向くことが大事、④朝食は必ず摂る、⑤大学卒業までの費用は平均860万円、⑥奨学金について、⑦高等教育無償化 2020年4月～文科省のHP参照、⑧本校で次世代教師塾実施中、⑨看護師は四大卒の採用が拡大している…他

今回、研修部ではセミナーを撮影してDVDに編集しましたので貸し出し出来ます。参加出来なかった、もう一度聴きたいという方は、研修部長山根まで連絡してください。



9月下旬には1、2年生向けの進路セミナーを予定しています。今期でセンター試験は廃止され、21年1月より大学入学共通テストに移行されます。大切なセミナーになると思われますので、ご参加よろしくお願いたします。

〈部長からの一言〉お父さん、お母さんはあなたのことを愛してる。あなたの笑顔がなによりの幸せだ。余計な心配せず、先にある夢の達成のため目の目標と一緒に乗り越えよう。



食育講演会

「大切にしたい思春期の食生活」

健康・生活部 小西 純子

6月15日(土)、「大切にしたい思春期の食生活」について、管理栄養士の方を招き、食育講演会を開催しました。

食育をテーマに活動を始めて3年目の今回は、一昨年も講演と調理実習をしていた管理栄養士の楳原先生に『子どもたちの未来を育てる食生活』についてお話と調理実習のご指導をしていただきました。



調理実習では、鳥取県西部を中心に親しまれている大きな油揚げの田舎飯「いただき」を、保護者のみなさんにグループに分かれて作ってもらいました。「いただき」という食べ物がどんな物か知らない方がほとんどでしたが、中には「西部出身で知っています。」と言われる方や、数年前にテレビのケンミンショーで「いただき」が紹介されていたという話もあり、賑やかに進められていました。

試食タイムでも「いただき」について会話がはずみ、多くの方から「意外と簡単に出来て、おいしかった。」と喜びの声があり、良かったです。

食育にいい、体に優しい鳥取の味を、これから伝えていく活動を考えていきたいと思います。



予告 来たる2019東高祭 9/4水!!

保護者企画
《食育模擬店》出店決定!!
チケット販売のみ(150コ限り) 1コ 100円



令和元年度 各種表彰者

感謝状贈呈

網谷 憲治	副会長	(平成28年度)
	会長	(平成29・30年度)
荒西 尚美	副会長	(平成29・30年度)
富山 千春	健康生活部 部長	(平成29年度)
	副会長	(平成30年度)
小塚 郁子	監査	(平成29・30年度)
田中 雅彦	研修部 副部長	(平成29年度)
	研修部 部長	(平成30年度)
小西 由美	人権教育部 部長	(平成29年度)
	副部長	(平成30年度)

県高P連会長表彰

網谷 憲治	副会長	(平成28年度)
	会長	(平成29・30年度)
尾室 真郷	校長	(平成28～令和元年度)

役職	氏名	クラス
会長	吉澤 春樹	3年1組
副会長	福田 千鶴子	3年2組
副会長	伊藤 憲栄	3年6組
副会長	安岡 裕明	2年4組
副会長	清水 奈緒美	1年1組
監査	山本 哲也	2年5組
監査	坂本 一美	2年6組
監査	長本 次郎	2年3組
文化広報部 部長	大野 弥生	3年6組
文化広報部 副部長	大村 匡由	1年1組
文化広報部 副部長	上野 由紀子	1年6組
文化広報部 副部長	福井 悦生	2年1組
人権教育部 部長	三橋 由希子	2年1組
人権教育部 副部長	荒川 昌代	3年2組
人権教育部 副部長	山根 初美	2年2組
人権教育部 副部長	森本 京子	1年3組
研修部 部長	山根 正	2年3組
研修部 副部長	鈴木 ますみ	3年3組
研修部 副部長	山根 将文	1年7組
健康生活部 部長	三谷 浩子	3年2組
健康生活部 副部長	谷尾 勉	2年7組
健康生活部 副部長	高木 二葉	1年7組

令和元年度鳥取東高校PTA常任評議員

高校総体・各種大会結果

2019年5月・6月



陸上部

- 男子4×100mR 第4位 **中国大会出場**
梅津泰士(2-1)・松本和明(3-2)・岡崎凌大(1-7)・増田貴也(3-5)
- 男子4×400mR 第8位
米原渉(2-4)・松本和明(3-2)・岡崎凌大(1-7)・増田貴也(3-5)
- 増田貴也(3-5): 男子100m 第2位、男子200m 第5位 **中国大会出場**
- 山下直人(2-4): 男子800m 第5位 **中国大会出場**
- 山田健人(3-7): 男子1500m 第8位
- 女子4×400mR 第8位
國森菜生(3-4)・西尾香乃(3-1)・中村瑠良(2-3)・水島莉央(2-3)
- 水島莉央(2-3) 女子800m 第2位 **中国大会出場**
- 西尾香乃(3-1): 女子1500m 第5位 **中国大会出場**



message

陸上部男子の皆さんへ

小五から始めた陸上競技。仲間に恵まれ全国大会を経験したものの、近頃は苦戦続き。悔し涙を流したことも。母にできることは元気の出る食事で迎え、頑張れ!と送り出すことだけ。親の喜びは子どもの笑顔。ユニフォームを脱ぐときは最高の笑顔でありますように。支えてくださった先生や仲間の皆さんに感謝。(保護者 山田美由紀)



- 男子 2回戦 59-70(米子東)
【ベスト16】
- 女子 2回戦 73-58(米子北)
3回戦 82-59(米子西)
準決勝 54-92(鳥取城北)
優秀選手 辻 奏音(3-4)

バスケットボール部



message

バスケットボール部女子の皆さんへ

平成30年夏。頂点を目標としたチームの練習量は格段に増え、土日には県外遠征。走り続ける姿とチームの成長をファインダー越しに見守りました。平成31年冬。ベスト8の壁を越え、ベスト4へ。力強いステップに更なる飛躍を感じました。令和元年春。中国大会に出場したチームは強豪相手に堂々と勝負。入学から変わらぬ3年保護者と、3年間の思いを込めて応援した高校総体予選は、我が子がくれた「最高の宝物」となりました。(西端 桜の保護者)



message

バスケットボール部男子の皆さんへ

まずは、総体お疲れ様でした。満足のいく結果ではなかったかもしれませんが、よく頑張ったと思います。一年前キャプテンに選ばれてから、我慢したり、悩んだり、ストレスもあったと思います。チームをまとめるのは本当に大変だったと思います。でも、いい経験ができたのではないかと思います。一年間頑張りましたね。お疲れ様でした。(石井愛斗の母)

自転車

- 今井純志(2-3)
スプリント 第10位
1kmTT 第11位
3kmTT 第15位
スクラッチ 第13位
ケイリン 第8位
ロード 第9位





message

ボート部のみなさんへ、ありがとう

これまでやった事のないボートを突然やりたいと言い出し、本当に続けられるのか心配し通しだったけど、なんとか続いて部長まで任せられ、本当によく頑張ったね。それがよく伝わってきたので、母としても毎日のお弁当や、大会の応援に頑張れました。部長として苦しい事もあったと思うけど、それ以上に得たものもあるはずです。自信を持ってこれからの道を進んでください。終わりに、温かいご指導をいただいた先生方と支えてくださった先輩、後輩のみなさん、本当にありがとうございました。(保護者 博田希美子)

ボート部のみなさんへ

背中に書かれた素敵な文字“漕人”東高から自転車で片道40分の湖山池。自転車を漕ぎボートを漕ぎに行く、雨の日はエルゴ。授業中にも船を漕ぎ…(苦笑)。まさに漕人ですね。勝ちたい、悔しい、苦しい…でも楽しい。こうして、自分の限界を越えましたね。故障や不調を乗り越え迎えた総体では、全員揃ってこの日を迎えられた喜びと、みなさまの応援を浴びて熱い思いが込み上げていましたね。集大成を見せてくれました。大きく息を吐き出艇していく姿がたくましくしっかりと目に焼きついています。感動をありがとう!最後にお世話になりました先生方、憧れの先輩、可愛い後輩のみなさま、保護者のみなさま、3年間共に頑張った漕人たち、本当にありがとうございました。(中谷怜央、萌華、美玖の母)



ボート部

- 男子舵手付クオドルプル 第2位 山本武蔵(3-1)・前田開(3-2)・中谷怜央(3-3)・中村晴人(3-6)・廣谷颯己(2-5)
- 男子ダブルスカル 下田凌裕(3-4)・博田凌太(3-6) 第2位
- 男子シングルスカル 日下部怜央(3-5)優勝 **全国大会出場** 谷村映季(2-3) 第2位
- 女子舵手付クオドルプル 第2位 田中歩美(3-2)・渡辺英奈(3-1)・中谷萌華(3-4)・谷口こうめ(3-6)・中谷美玖(3-7)
- 女子ダブルスカル 西垣実玖(3-7)・片山美優(2-4) 第3位
- 女子シングルスカル 大原夏花(2-7) 第3位、西尾杏(2-3) 第4位



message

サッカー部女子の皆さんへ

往復15キロを自転車で通学し、頑張ってきた部活も最後の大会で悔しい思いをし、終わってしまいました。経験者が少ない中で勝つことが難しく悩んだ時期もあったと思います。指導してくださった先生方はもちろんですが、支え合い励まし合った8人の同級生がいてくれたから、最後まで頑張れたのだと思います。本当にありがとうございました。(石田真悠の母)

サッカー部

- 男子 【第3位】 3位決定戦 0-0 PK5-3(鳥取城北)
- 女子 【第4位】 1回戦 1-0(米子)、準決勝 0-5(鳥取敬愛)、3位決定戦 1-1 PK負け(鳥取西)



message

サッカー部男子の皆さんへ

高校生最後の総体を3位で終わることができて良かったですね。私たちは最後まで感動をもらいました。1年生の時から試合の応援に行き子どもたちの成長を見ることが楽しみの一つでした。最後の総体のみんなの姿は逞しく大きく成長し立派でした。素晴らしいOB、後輩、3年生の大切な仲間へ恵まれチームのために頑張った経験は、かけがえのない財産になると思います。(保護者 中田倫子)



空手



個人女子組手
森原 咲(1-7) 第3位



- 男子 【ベスト8】1回戦 2-0(倉吉農業)、準々決勝 0-2(鳥取工業)
- 女子 2-0(米子高専)、2回戦 0-2(境)

message

バレーボール部男子の皆さんへ

高校生になってもバレーボールを続け、新たなチームメイトと練習を頑張ってきたと思います。この高校総体で3年生は引退となってしまいましたが、部活で学んだことを将来につなげていってください。お疲れさまで。みんなで応援できたこと大切なことだと思いました。ありがとう。1・2年生は次の目標に向け頑張ってください。(保護者 仲川秀茂)

message

バレーボール部女子の皆さんへ

この2年半、睡眠に忠実に従う娘を叩き起こしたい衝動に駆られながらも見守り、応援する毎日でした。良い仲間、友に恵まれキャプテンとしてたくさん悩みながらも頑張ってきた娘を誇らしく思います。努力してきたことは、これからの人生できっと大きな支えになります。お疲れさまで。次は自分の夢に向かって頑張ろう。(保護者 川上ひとみ)





フェンシング

・女子個人フルーレ 優勝
八木雪乃(1-3)

全国大会出場



message

柔道部の皆さんへ

東高に入り早三年。高橋先生のご指導のもとインターハイ、選手権に出場させていただきました。子どもたちもよく頑張りましたが、先生をはじめコーチ、OB、大勢の方々のご指導があったの今があります。見た目はいかついけど可愛い子ばかりの柔道部。三年間互いに励まし合ってきた仲間と最高の笑顔で終われるよう残りあと少しを全力で走り抜けてください。お母さんたちはこれからもずっと応援していくよ!! (保護者 J母)

柔道部

・男子団体 優勝(3年連続4回目) 全国大会出場

塩谷 丈(3-2)・岡本康佑(3-5)・南部耕佑(3-6)・

小林 岳(3-1)・牧浦太陽(2-2)・小林 晴(2-7)・原田盛悟(1-6)

・60kg級 原田盛悟(1-6) 第3位

田中直翔(1-5) 1回戦敗退

・73kg級 岡本康佑(3-5) 第3位、田口英永(1-1) ベスト8

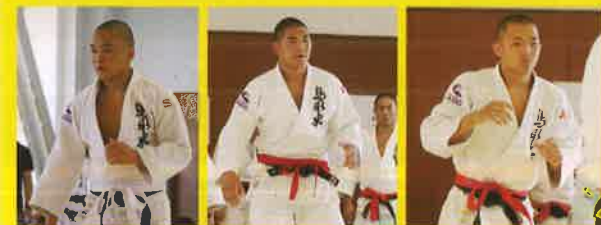
・81kg級 小林 晴(2-7) 優勝 全国大会出場

・90kg級 小林 岳(3-1) 優勝 全国大会出場

・100kg級 塩谷 丈(3-2) 優勝 全国大会出場

牧浦太陽(2-2) 第2位

・100kg超級 南部耕佑(3-6) 優勝 全国大会出場



バドミントン部

message

テニス部女子の皆さんへ

テニスは高校に入ってから始めたので、最初は心配していましたが、一生懸命コツコツと日々練習を続け、試合の度に上達していく姿を見て安心しました。残念ながら最後の高校総体には応援に行けませんが、最後の試合を終え悔いなくやり切った事を聞きました。

テニスに熱中できたのは、平木先生、先輩、後輩、入部から一緒に頑張ってきた仲間の皆さんのおかげだと感謝しています。皆さんが貴重な経験を糧にして各々の目標に向かって進んでください。(保護者)



message

バドミントン部男子の皆さんへ

コートの中の真剣な表情、お互いに声をかけ合い仲間を応援するまなざし。一人一人個性豊かな3年生7人のそれぞれ成長した姿を頼もしく感じた大会でした。バド経験者の先生にはなかなか追いつけなかったけれど、優しい先輩、たくさんした後輩、良き友、良き仲間とともに頑張った毎日でした。3年生は卒業後の自分自身のためにこれからの1日1日を、1、2年生は日々の練習を、それぞれ大切に積み重ねていって欲しいと思います。(保護者より)

message

バドミントン部女子の皆さんへ

三年間の部活を終えました。本当にお疲れさまでした。中学生の時からバドミントンを始めましたが、とにかくこの競技が大好きで一日も休まず練習しましたね。試合一週間前にインフルエンザにかかり大騒ぎしたことは今はいい思い出かと思えます。バドミントンを懸命にやることを通して得たものはたくさんあると思います。一生の中でそんなに好きになれるものに出会った宝をもってこれからもがんばってください。(保護者 井本早百合)



テニス部

・男子団体 準優勝 中国大会出場

・男子シングルス 橋川蒼生(3-7) 優勝 全国・中国大会出場

上野大輔(1-6) ベスト8 中国大会出場

・男子ダブルス 山添祥太(3-2)・橋川蒼生(3-7)組 準優勝 中国大会出場

・女子団体 第3位

message

テニス部男子の皆さんへ

いよいよ高校最後の夏を迎えることとなりました。好きな事でも続けることの難しさを感じていた中、東高テニス部の仲間に出会えた事は、心に大きな変化をもたらしてくれました。困難な試合にも辛抱強く立ち向かう事ができたのも、常に支え合い応援してくれる仲間と、いつも自主性を重んじ見守って下さる先生のお蔭と感謝しております。これからも感謝の気持ちを忘れずに将来の目標に向かって頑張ってください。応援しています。(保護者 橋川陽一)

